



第3次

臼杵市地域福祉計画

令和4年3月

臼 杵 市

はじめに



近年、我が国では、人口減少や少子高齢化の進行に加え、人々の価値観や生活様式の多様化により、従来からの地域における助け合いや支え合いの力が弱まるとともに、虐待や貧困、ひきこもり、さらには8050問題やヤングケアラー、ダブルケアなど、ますます複雑化した多様な問題が発生しています。

加えて世界規模の新たな感染症の流行により、人々のふれあいや交流の機会は制限され、これまで築き上げてきた見守りや支え合いの体制が十分に機能しなくなっています。

そのような中、本市では、地域の中でお互いが支え合い、一人ひとりの暮らしと生きがいについて考えながら地域を共に創っていく「地域共生社会」の実現に向けた指針として、「第3次白杵市地域福祉計画」を策定しました。

この計画では、これまで本市が取り組んできた地域福祉施策を更に深化させるとともに、新たに成年後見制度の利用促進に関する取組や、再犯防止を推進するための取組を加えるなど、より多面的できめ細やかな計画として、地域福祉の向上を目指しています。

今後はこの計画に基づき、地域の皆様や社会福祉団体をはじめとした関係団体などと協働しながら、地域における困りごとを解決し、誰もが笑顔で心豊かに暮らしていけるまちづくりに取り組んでまいりますので、皆様方の一層のご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、この計画の策定に大きなお力添えをいただきました白杵市地域福祉計画策定委員会の皆様をはじめ、市民意識調査やパブリックコメントを通じて、貴重なご意見をいただきました市民の皆様にご心より感謝を申し上げあいさついたします。

令和4年3月

白杵市長 中野五郎